

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索、「おはなしの会」などについてのお問い合わせ先 町生涯学習センター図書室 ☎096-234-2447(内線331)

がん消滅の謎を追うミステリー大作

岩木 一麻著 / 『がん消滅の罠』



宝島社

小説

2017年第15回「このミステリーがすごい!」大賞受賞作品。余命半年の宣告を受けたがん患者が、生命保険の生前給付金を受け取るとその直後、病巣がきれいに消え去ってしまう。連続して起きるがん消滅事件は、奇跡か、陰謀か…。幾重にも折り込まれたトリックに引き込まれるだけでなく、がん治療についても知ることができる作品です。

小さな子も楽しめる言葉遊び絵本

鈴木 のりたけ作 / 『すなばばば』



PHP 研究所

児童書

公園のすなばで友だちと遊んでいた、空からすながふってきた! 「すくなば」「すなばなな」「すながねばねば…」おかしなすなばになっちゃった! 思いもよらない展開に、ページをめくるワクワク感がたまりません。読むときに声色を変えたり、抑揚をつけたり、読み方しだいで楽しみ方が広がる、読み聞かせにぴったりの絵本です。

スキルアップにも役に立つ言葉術

梅田 悟司著 / 『言葉にできる』は武器になる』



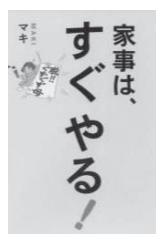
日本経済新聞社

一般書

「人に伝える・動かす」は、多くの人がさまざまな場面で直面し悩むテーマ。いかに言葉を磨き上げるか。誰にでもできる方法論を具体的に解説する本書は、仕事や日常のシーンで大いに役立つ考え方が満載です。トップコピーライターが伝授する言葉と思考の「強化書」。コミュニケーション能力を高めたい人におすすめしたい1冊です。

面倒な家事もすぐ片付くアイデア集

マキ著 / 『家事は、すぐやる!』



ワニブックス

教育・娯楽

ダラダラしちゃう、後まわしグセ、「やらなきゃ!」と思っているのに動けない人でも、家事が片付く「ものぐさ家事ルーティン」をイラストとともに紹介します。そのほかに「フライパンひとつで夕食メイン」や週末に先回りして作っておく常備菜レシピもあって、ワーキングマザーの心強い味方になってくれること間違いなしの本です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

ぼくがみんなにしょうかいしたい本は、『おしりたんてい ふめつのせつとうだん』という本です。

ぼくが1ばん目に好きなキャラクターは、しゅやくのおしりたんていです。

なぜかという、じけんをおこしたはんにんをみつけるところが好きだからです。

2ばん目に好きなキャラクターは、おしりたんていのじょしゅのブラウンです。

なぜかという、ブラウンがかいたブラウ

今月の案内人



柴田 涼成くん
〔糸田区〕

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『おしりたんてい ふめつのせつとうだん』(トル著)

お金持ちの家をねらう窃盗団がおしりたんていの町へやってきた。ワンコロけいさつじょの依頼をうけ、おしりたんていのキレキレの推理で真実に迫る。

ンにっしが好きだからです。

この本でいちばんおもしろかったところは、おしりたんていがはんにんをつかまえるとき、口からおならをするところです。

みんなに1ばんよんでほしいところは、おしりたんていがはんにんをつかまえるために、はこのなかにおならを入れておいで、そのはこをはんにんにあけさせて、はんにんをおならのにおいできぜつさせ、つかまえる

ところですよ。

ぼくは、この本をよみおわったときに、「この本はみんなによんでほしいなあ」とおもったので、この本のしょうかいをかきました。

みなさんもぜひよんでください。



Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町公民館 第20回町公民館大会

2月18日(土)町生涯学習センターで、第20回甲佐町公民館大会を開催しました。

「地域の絆」自治公民館活動」を大会テーマに、約130人の町内公民館関係者などが参加しました。



▲こうさんもん元気活動の取り組み事例を発表する上早川区

係者などが参加しました。オープニングのアトラク

町公民館自主講座学習発表会を4月22日(土)に開催します

4月22日(土)に町公民館自主講座学習発表会を開催します。多くの方の来場をお待ちしています。

●日時

4月22日(土) 午前9時30分

●会場

町生涯学習センター

●発表内容

▶ステージ発表

ポハイケアロハ・フラミナミ、フラダンス、社交ダンス、朗読教室、英会話、3B体操、オカリナ、レクリエーションダンス、相撲甚句、町民コーラス

▶ギャラリー展示

水彩画、書道、生け花、水墨画、パッチワーク、手編み教室

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

講演会では、「淡窓の心や教えを暮らしに生かす」と題して、講師の大分県廣瀬資料館の中島龍磨館長が江戸期の儒者・教育者であ

という人物像の説明やエピソードを身振り手振りを交えながら話しました。中島館長は、「敬天の心(天を敬う)と、立志の心(夢や目標)で、毎日の暮らしや公民館活動などがいきいきし、活動が変わり充実していきます」と参加者に伝えました。



▲毎日いきいき暮らせるすべを参加者に伝える中島さん

シヨンの大正琴の演奏では、甲佐町文化協会や公民館自主講座で活動されている皆さんによる、大正琴特有の澄んだ弦の響きで「青い山脈」「風雪流れ旅」「ふるさと」の演奏で、大会に花を添えていただきました。

る廣瀬淡窓先生の生き方について講演。冒頭に「休道の詩」を朗読し、廣瀬淡窓

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

甲佐町人権教育講演会を開催

3月4日(土)町生涯学習センターで、平成28年度甲佐町人権教育講演会を開催しました。

講師の熊本大学名誉教授で熊本大学シニア教授の吉田道雄さんが「みんなで創る明るい社会～あなたも私も、みんな大事～」と題して講演。住民など139人が参加しました。

吉田さんは、「人間、このすばらしき生き物」「朝から“わくわく”のこころ」など、笑いを交えてすばらしい体験エピソードなどを紹介。「人と人とのかわり方」、「見方を

変えようとチャレンジする姿勢」や「自分の弱さを知る強さ」などについて話され、参加者からは、「楽しい話の中に、分かりやすく人権について触れられ聞きやすかった」などの感想が寄せられました。



▲講師の吉田さんの体験エピソードなどを聞く来場者たち

最後に吉田さんは、「あわてるな、人生はそんなに短くない。怠けるな、人生はそんなに長くない」と話され、現在の自分自身を振り返る機会になりました。

「ここに生きている意味や価値ということ」を1人ひとりが考えさせられた講演会でした。

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)